

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果

3年生を対象として、4月12日に実施した「全国学力・学習状況調査」の調査結果の概要がまとまりましたのでお知らせします。

	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
中学校 国語	<p>【領域】</p> <p>□ [知識及び技能] における「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」、[思考力・判断力・表現力]における「書くこと」「読むこと」は、全国平均と同程度の正答率である。</p> <p>□ 「我が国の言語文化に関する事項」、「話すこと、聞くこと」では、全国と比べ正答率が下回っている。</p> <p>□ 特に「読むこと」の[思考・判断・表現]に関する問題では、全国平均に比べ、無回答率がやや高い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 行書の特徴の理解等、書写における知識を修得すること。 ● 必要に応じて質問しながら、話の内容を捉えることや、資料を用いて自分の考えが分かりやすく伝わるように話すこと。 ● 文章と図とを結びつけその関係を踏まえて解釈することや、目的に応じて必要な内容に着目し、要約すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字や書写の知識について繰り返し復習すること。 ○ 「話すこと、聞くこと」において、以下のような言語活動を取り入れること。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 時間や場の条件に合わせてスピーチしたり、それを聞いて自分の表現の参考にしたりすること。 ・ 社会生活の中の話題について、相手を説得するために意見を述べ合うこと。 ○ 「読むこと」において、以下のような言語活動を取り入れること。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 説明や評論などの文章を読み、内容や表現の仕方について自分の考えを述べること。 ・ その際、書き手のものの見方や考え方がどのように表されているかなど、表現の仕方について考えること。 ・ 書き手の工夫がみられる表現、書き直した方がよいと思われる表現について、根拠を具体的に挙げながら検討すること。

分類		区分	全国との比較
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	ほぼ同程度であるが、やや上回る
		(2) 情報の扱い方に関する事項	ほぼ同程度であるが、やや上回る
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	下回っている
	思考力, 判断力, 表現力等	A 話すこと・聞くこと	下回っている
		B 書くこと	ほぼ同程度であるが、やや上回る
		C 読むこと	ほぼ同程度であるが、やや下回る
評価の観点	知識・技能	ほぼ同程度であるが、やや上回る	
	思考・判断・表現	ほぼ同程度であるが、やや下回る	
	主体的に学習に取り組む態度	—	
問題形式	選択式	ほぼ同程度であるが、やや下回る	
	短答式	ほぼ同程度であるが、やや下回る	
	記述式	ほぼ同程度であるが、やや下回る	

※ 「ほぼ同程度」は、全国平均と同じ、「やや上回る」「やや下回る」は全国平均の±3.0ポイントの範囲内

	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
中学校 数学	【領域】 <input type="checkbox"/> 「数と式」 ・全国平均と、同程度である。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「数と式」 ・問題場面における考察の対象を明確に捉え、正の数と負の数の加法の計算ができるかどうかを判断すること。 ● 「図形」 ・筋道を立てて考え、証明することができるかどうかの判断をし、それを実際に証明すること。 ● 「関数」 ・一次関数について、式とグラフの特徴を関連付けて理解すること。 ● 「資料の活用」 ・複数の集団のデータの分布から四分位範囲を比較し、正しい内容を読み取ること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数と式」 ・前提を変えた場合について、成り立つ事柄を予想してその予想が成り立つかどうかを調べたり、既に解決された問題の解決過程や結果の前提と結論を関連付けてとらえたりする学習活動を充実させること。 ○ 「図形」 ・身の回りにある事象から、問題解決の方法を数学的に説明することができるような学習活動を設定すること。 ○ 「関数」 ・問題の中で理想化、単純化されているものを捉えながら、数学的に表現された結果を事象に即して解釈することができるような学習活動を充実させること。 ○ 「資料の活用」 ・日常生活や社会の事象を題材とした問題などについて、解決するために計画を立て、必要なデータを収集して分析し、データの分布の傾向を捉え、その結果を基に批判的に考察し判断する学習活動を充実させること。
	<input type="checkbox"/> 「図形」 ・全国平均と比べ、ほぼ同程度であるが、やや上回っている。		
	<input type="checkbox"/> 「関数」 ・全国平均と比べ、ほぼ同程度であるが、やや下回っている。		
	<input type="checkbox"/> 「資料の活用」 ・全国平均を、下回っている。		

分類	区分	全国との比較
学習指導要領の領域	数と式	ほぼ同程度
	図形	ほぼ同程度であるがやや上回っている
	関数	ほぼ同程度であるがやや下回っている
	資料の活用	下回っている
評価の観点	知識・技能	ほぼ同程度であるがやや下回っている
	思考・判断・表現	ほぼ同程度であるがやや下回っている
	主体的に学習に取り組む態度	
問題形式	選択式	下回っている
	短答式	ほぼ同程度であるがやや下回っている
	記述式	ほぼ同程度であるがやや下回っている

※ 「ほぼ同程度」は、全国平均と同じ、「やや上回る」「やや下回る」は全国平均の±3.0ポイントの範囲内

生活や学習に関する調査について（生徒質問紙調査での全国との比較）

肯定的な回答の多い項目

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか
- 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか
- 将来の夢や目標を持っていますか
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか
- 1，2年生の時に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。
- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。
- 数学の勉強は好きですか
- 数学の授業の内容はよくわかりますか

肯定的な回答の少ない項目

- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか
- ・自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか
- ・分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか
- ・1，2年生のときの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（1）自分のペースで理解しながら学習を進めることができる
- ・1，2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか
- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか
- ・学級活動における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか
- ・国語の勉強は好きですか
- ・国語は大切だと思いますか
- ・国語の授業の内容はよくわかりますか
- ・国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
- ・理科の勉強は好きですか

全国平均と比べ時間の短い項目

- 普段（月曜日から金曜日）1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか
- ・学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

子どもの力を伸ばすために

*「清中生のABC」：「Aは温かい挨拶」、「Bは文武両道」、「Cはチャレンジ」

質問紙では、「将来の夢や目標を持っていますか」の質問に肯定的な意見が多かった一方、「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」や「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」の質問に肯定的な意見が少なく、学習や生活に関する困り感や不安感が見られるとともに、自ら解決の糸口を見つけることの難しさを感じている生徒もいるようです。引き続き、目標に向かい、互いに学び合い、高め合えるような経験ができる学校生活の実現を目指すとともに、生徒の学習や生活面の悩みや不安に寄り添い、解決に向けて支援する指導を進めていきます。

*清田中「学びのスタンダード」：「聴（き）く、読（よ）む、対話（た）する」

質問紙では、「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」や「学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか」の質問には肯定的な意見が少なかつたため、引き続き、対話や他者との関わり中での気づきや考えの深まりを重んじた「学びのスタンダード」を推し進めていきます。

*HIBIKI-6（日々記録）手帳：清田中学校オリジナル手帳

質問紙では、生活習慣や学習習慣に関しては肯定的な回答が多くありました。引き続き、生活、学習への支援を御家庭でも御協力をお願いいたします。

*さっぽろっ子「学び」のススメ



札幌市教育委員会では、「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくりを学校とご家庭が『まほうのかいわ』を合言葉に、5つのポイントでお子様の成長を支援する活動を推進しています。

ま：学んだことを一緒に振り返りましょう。

ほう：方法を一緒に考えましょう。

の：伸びを認め、ほめましょう。

かい：改善に向けて生活を一緒に振り返りましょう。

わ：わからないこと、できないことに挑戦できるよう励ましましょう